

第五十六回
貴族院

明治四十年法律第十一號中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

委員氏名

委員長 侯爵徳川 関順君

デアリマス、即チ其一ハ國立療養所長ニ道府縣立療養所長ニ於ケルト同様ニ、收容中ノ患者ニ懲戒、又ハ檢束ノ權能ヲ與ヘル

閣下ノ日本ノ衛生問題ノ、衛生行政ノコトニ付テ御考ヲ御腹藏ナク承^シルコトガ出來

其細カイコトヲ申上ゲル方ガ此機會ニ宣シ
ウゴザイマスカラ、御質問ノ……

マヌレバ誠ニ仕合セト思ヒマヌ、ソレヲ伺

ガ、先づ第一二大臣ノ我國ノ衛生行政ニ付

テノ御意見ヲ承ハリタイト思ヒマス

○國務大臣(望月圭介君)　只今ノ御尋アリ

マスガ、此衛生行政ニ付キマシテハ最モ注

意シ、最モ周到ナル考ヲ以テ臨マネバナラ

又ト云フコトハ、是ハ只今仰セノ通リデア
一、ムニモ鬼城ノ一書ノ次第シノ

リマヌ、私モ其通り感シテ居ル次第テアル
ノデアリマヌ、ソレニ付キマシテハ私懲ヲ

奉ジマシテ、衛生問題ヲ始メトシ、私ガ自

ラ専門ゴザイマセヌカラシテ之ヲ斯クセ

ヨ、之ヲ此様ニセヨト云フコトニ付キマシ

テ、一々項ヲ舉ゲテ指而スルト云フ譯ニハ

是ハ十カ一參リ兼ルノデアリマスカラ、

此衛生行政ノコトニ付キマシテハ、最モ注

意ヲシナケレバナラナイト云フエトノ點ニ

於テハ、其局ニ當テ居ル人ニ對シテ常

マシテ此内務省ノ衛生局ニ於キマシテ近時

執リツ、アル詳細ノ事柄ニ至リマシテハ衛

生局長ヨリ詳細ニ御説明ヲ致サセマス

○説明員(山田準次郎君) 御質問八私がテ

第四部第一類 明治四十年法律第十一號中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

昭和四年一月二十九日

御尋ガアリマスレバ御答ヘ致シマスカ、大體ノ頭ノ置キ所トシテハサウ云フヤウナ積リデヤツテ居リマス

○伯爵川村鐵太郎君 只今衛生局長ノ御意
見ハ誠ニ能ク分リマシテゴザイマスガ、唯
一ツ茲ニ私ハ此方ノ専門デアリマセヌガ、
此問題ニ付テ多少見聞シタ所デゴザイマス

カラ之ヲ一言申述べテ置キタイト思ヒマス、最近地方ヲ歩キマス時ニ幾多ノ事例ガ重モニ官廳ノ方面ニ於テ發見サレルノデアリマス、現ニ鐵道省ニ於ケル……鐵道省ハ乗客ヲ賃錢ヲ取^フテ運ブ所ノ一ノ機關デアリマスガ、鐵道省ハ地方ニアリマス所ノ「ステーション」ノ設備ナドニ至ルト頗ル不衛生ノ設備ガアルノデアリマス、之ヲ其土地生ノ衛生……其縣ノ衛生課ノ方ニ伺ヒマスト、ドウモ是ハ官廳デアルカラ我ニノ方デハ取締ルコトガ出來ヌト云フ、東京デモ現ニサウデアリマス、警視廳ノ取締ノ範圍ニハ此官廳ノ仕事ハ無イノデアル、然ルニ官廳ニ於テハ甚ダ不都合ナコトガ多イノデアリマス、例ヲ一々申上ダマスコトハ煩ニ堪ヘマセヌガ、最モ著シイコトハ警視廳ニ於テ最近細菌検査所ヲ三河島ニ設ケラレマシタガ、此場所ニ買上ダラレル所マス種々ノ危險ナ黴菌モツイテ居ルモ

ノモ集ツテ來ル、此處分ニ於テハ頗ル遺憾ノコトデ、國ノ仕事トシテヤツタ事デ何レ何トカ改善シナクチヤナラヌト云ハレマスケレドモ、臣下ノ有様ハ此處分ニ付テハ頗ル私ハ遺憾ニ考ヘテ居ル、斯ノ如キコトハ官廳トシテ殊ニ衛生上ノ取締ヲ東京ニ於テサレル警視廳ノ仕事トシテ甚ダ遺憾ニアリマス、岡山ノ……先年私ハ岡山ニ旅行シマシタガ、岡山ノ鐵道ノ「ステーション」ノ構内ニ於キマシテハ種々ノ汚物ヲ處分シタリ、是が市民ニハ非常ニ迷惑ナコトヲ……岡山縣ノ縣廳ノ方ニ伺ヒマスト、ドウモ鐵道省ハ自分ノ方カラ取締マル譯ニイカヌ、大阪ノ梅田ノ構内デモ同ジ事ヲ發見スル、是モ大阪ノ警察ノ方デハ取締マル譯ニイカヌヤウナコトガ官廳自身ノ中ニアル、私ハマダ詳シイコトハ調べテ居リマセヌガ、文部省自身ノ御取調ト云フモノハ餘リ進捗シテ關係ノアル此寄生蟲ノ問題ニシテモ、文部省自身ノ御取調ト云フモノハ餘リ進捗シテ居ナイ様ニ承知シテ居リマス、内務省デハ寄生蟲ノコトハ大分御研究ニナシテ居リマスケレドモ、文部省自身ハソレ程進捗シテモ最近ハ改善サレマシタヤウデアリマスガ、前ニハ獸疫調査所ニ於ケル所ノ獸類ノ

屍體ノ焼却或ハ危險ナ汚物ノ始末ナドニ付
テハ頗ル遺憾デアリマシタガ、斯ノ如ク官廳
自身ガ汚物其他他人ニ迷惑ヲカケベキ所
ノモノヲ不問ニ付シテ其儘ニヤシテ置カレ
ルト云フコトハ甚ダ不都合ダト思フ、從テ
日本ニ於ケル所ノ都市、各都市ニ於ケル所
ノ汚物ノ處分ナルモノハ外國ニ比較シテ甚
シク劣テ居ル、是ハ何カト云フト政府自身
ガ矢張リ指導ヲ怠ルトハ申上ダ兼ネマスク
レドモ、先ゾコマデ手ガ届カナカッタト
云フコトデアルマイカト思ヒマス、ドウカ
一ツ此方面ニ付キマシテハ大臣閣下モ公衆
衛生ノ問題ニハ誠ニ少カラズ御注意ヲ御拂
ヒニナルト云フコトノ御話モアッタヤウニ
承知シテ居リマスカラ、ドウカ此方面ニハ
殊更御願ヒヲシテ置キタイト思ヒマスガ、
私ノ見テ居リマシタコトガ間違ヒデアリマ
スナラバ、ドウカ斯ウ云フ點ガ間違テ居
ル、此事實ハ違テ居ルト云フコトヲ若シ
御詰シ下サイマシタラバ、私モ参考トナ
ラウト思ヒマス、此官廳自身ノ執ル所ノ衛
生上ノ施設ト云フモノハ頗ル遺憾デアリマ
スト云フコトヲ申上ダテ大臣ノ御考ヲ承ハ
リタイ

タルコトヲ、能ク調査ヲ致シ、又總テ参考ト致シ、出來得ル限リノ注意ヲ公衆衛生又其他ノ衛生ニ關スルコトヲ付テ此上トモ十分ニ注意ヲ致シマスト云フコトヲ御答へ申上ダテ置キマス

○伯爵川村鐵太郎君 序デニモウ一ツ私ガ不思議ニ思ヒマスコトヲ申上ダテ置キマスガ、地方ニ參リマシテ、府縣其他ノ公共……其他ノ市町村ノ如キ公共團體ニ於キマシテ、各自皆ナ衛生課ガアリマス、此聯絡ハ何等ナイヤウニ見受ケル、衛生上ノコトニ付キマシテ……或ハ衛生課長ト云フモノハ警察部長ノ指揮命令ヲ受ケテヤル、而モ此衛生部長、衛生監督官ト云フモノハ衛生ヲ掌ラレル人ト云フモノハ多年ノ研究ニ依ラレタ其途ノ權威者デアル、之ヲ何等衛生問題ニ知識ノ無イ、知識ノ無イトハ申上ダマセヌガ、其方面ノ研究ヲ餘リサレナイ所ノ警察部長ガ指揮スル、ドウモ衛生問題ハ甚シク専門的ノコトガ多イノデアリマシテ、此機關ヲ働カセル所ノ主任ノ人ハ矢張リ其道ノ堪能者デナケラレネバナラメト思ヒマス、何レノ國デモ警察官ガ衛生技術官ヲ指揮スルト云フコトガ物ニ依シテハ多少アリマスケレドモ、全體ノ指揮ガ警察官ノ下ニス、何レノ國デモ警察官ガ衛生課長ヲ勤カセルト云フモノハ、將來本ニ於ケル特別ナ組織ト云フモノハ、將來

モ御改善ノ御考ハ無イノデアリマスカ、衛生問題ハ成ルベク衛生……公衆衛生ニ多年ノ経験ヲ持タレタ役人ガ指揮命令ヲサレルノト云ヒ、殊ニ選舉ノ時等ハ近頃ハ警察官ガ非常ニ働くカレル、斯ウ云フ人が隨時或ル特別ノ知識ヲ要スル衛生關係ノ問題ヲ指揮命令スルコトガ出來ルノデアリマスカ、此點ニ付テ大臣ノ御考ヲ承ハリタイ

○國務大臣(望月圭介君) 只今ノ御質問ニ御答ヘ申上ゲマスガ、今日ノ組織ハ警察課ニ衛生課ト云フモノガアリマシテ、衛生課長ト云フモノガ多クハ技師ト云フ名目ヲ持ッテ居ルノデアリマス、御説ノ如クニ或ハ醫學、又ハ衛生ト云フヤウナコトニ付テハ此衛生課ノ技師ナルモノガ警察部長ヨリ堪能ナル知識ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、是ハ當然ノコトデアリマス、併シ監督者トシテ、丁度内務省ニ於テ玄人ノ衛生局長ヲ初メトシ、衛生局ノ者ヲ素人ノ者ガ監督ヲシコトガアルカラシテ、之ヲ斯クセヨト云フ總テ此衛生上ノ仕事ニ付テハ監督ヲシテ居リマシテモ、餘リ指揮命令ハシナイヤウデアリマス、私上シテカラニ有リヤウニ申上ダレバ、監督ヲシテ居リマスケレドモ、併シ十中ノ九迄……十中ノ十迄斯クシタイト

云フコトニ付テハ多クノ調査ヲシテ、多クノ研究ヲシテ持ツテ來ル譯デアリマスカラ、私ハ大要之ヲ容レテ、サウシテヤツテ行ケバ、宜イト思ヒマス、併シ得テシテ此専門家ト云フモノハ或場合ニ於テハ當識ヲ外レルトカ逸スルトカ云フト、偉イ言葉ガ穩カデアリマセヌケレドモ、有リヤウニ申上グレバ、素人ガ當識デ考ヘテ此方ガ宜イヂヤナイント云フコトガ時ニハアルノデアリマス、斯様ナ場合ニ於テハ注意ヲ致シマスガ、地方ノ警察部長ガ素人トシテ總ニ付テ之ノ指揮ヲシ、命令ヲスルト云フヤウナコトハ餘リアルマイト思ヒマス、併シ若シモ是ガ爲置ヲ執ラナイト云フ虞レガアリトスレバ、此改正ニ付テ考ヘネバナラズト思ヒマスガ、今日ニ於テハ之ヲ改正シテ斯ウシナケレバナラヌト云フコト迄マダ考ヘテ居リマセヌ

アルガ爲ニ國ノ仕事デアッテ、サウシテ地方ニ移シテ居ルヤウナ仕事ハ、成ルベク國デヤリタイト云フ考デアルカノヤウナ政府ノ御趣旨デアルト云フヤウニ承ハシテ居ルノデアルガ、此度國立療養所ガ出來タト云フコトハ、國デドウシテモ癆療養所ト云フモノハ營マナケレバナラヌト云フ趣意カラ出來テ居ルト思ヒマスガ、此道府縣デ聯合イタシマシテ、申サバ、地方療養所ト申シマスカ、其地方療養所全部ヲ國ニ移シテ、盡ク之ヲ國デ經營スルト云フヤウナ御意思ハ無イノデアリマセウカ、申サバ、斯ウニフ病氣ハ國辱病トモ申スペキ病氣デアッテ、國デ之ヲ經營スルト云フコトガ至當ノコトデアリマスガ、此國立ノ癆療養所ト云フモノヲ豫算ニ計上サレテ療養所ヲ造ラレルト云フ趣意モ蓋シソコニアルノデハナカラウカト思フノデアリマス、サウ致シマスレバ、國唯、此處ニ國立ノ療養所ヲ造ラタト云フコトデナク、全部道府縣デヤッテ居リマス癆療養所ヲ國立療養所ニ直スト云フ御意思ハ無イノデアリマセウ、其點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ癆病患者ノ療養ト云フコトニ付テハ相當力ヲ盡サレマシテ、今度國立療養所モ甚ダ微力ナグラモケレドモ、此癆病ノ病氣ヲ傳播スル癆病患者ヲ取締マルト云フ、收容スルマデニ取締

マルト云フコトガ、ドウモ徹底シテ居ナイ
カノヤウニ思フノデアリマス、デ靈場トカ靈跡
トカ云フ所ヘ參リマスト、澤山ノ癪患者ガ居
マシテ、サウシテ申サバ盛ニ病菌ヲ撒キ
散ラシテ居ルヤウニ思フノデアリマス、サ
ウスルト片一方デハ療養所ノ方デ力ヲ盡
シテ之ヲ療養スルコトニ努メテ居リマスケ
レドモ、其效果ハ申サバ割合ニ輕微ナモノ
デアツテ、サウシテ片一方ニ於テ傳播スル
力ガ、非常ニ傳染シテ行クト云フヤウナコ
トデアリマスルト云フト、殆ド療養所ヲ
造ラタト云フヤウナ趣意ニ適セヌカト思ヒ
マス、ドウシテモ是ハ一方ノ傳播力ヲ防グ
ト云フ風ニ十分力ヲ盡サナケレバ、如何ニ
療養所ヲ造ラテモ其效ガ無イカノヤウニ思
フ、政府ハ之ニ對シテハ兩方トモ十分ニ實
績ヲ舉ゲテ居ル、決シテサウ云フ遺憾ハ無
イト御考ヘニナツテ居ルカ、或ハ遺憾ナガラ
ソレヲ取締マルコトガ出來ヌノダト云フコ
トニナルノデセウカ、其ニ點ニ對シマシテ
内務大臣ノ御答辯ヲ一ツ願ヒタイト思ヒマ
ス
○國務大臣(望月圭介君)　只今癪患者ノ收
容ト云フコトニ付テ御尋ガアリマシタガ、
實ハ私ガ内務省ヘ參リマシテ、最モ力ヲ入
レテ見タイト云フコトノ一ツニ加ヘルノハ
此癪患者ニ對スル所ノ事項デアリマス、私

聞キマスルケレドモ、此癪ト云フモノダ全ク是ガ傳染病デアツテ、從來日本ニ於テ傳染病デハナイ、遺傳性ノモノデアルト云フヤウナ風ニ私共ハ考ヘテ居リマシタケレドモ、内務省ヘ參リマシテ、サウシテ多クノ學者及ビ専門家ガ寄合等ノアリマシタ場合ニ、私ハ實ハ是ハ傳染デアルト云フコトヲ其時承知シタノデアリマス、是ガ傳染病デアツテ、而シテ之ヲ隔離モスレバ、是ガ絶ヤシテ行クコトガ出來ルト云フノナラバ、是ハ力ヲ入レナケレバナラヌト私ハ痛切ニ感ジタノデアリマス、此癪患者ニ對シテハ世間多ク之ニ對シテ申スコトニ、天刑病、天刑ト云フヤウナ名マデ附ケラレ、而シテ多クノ人ニハ嫌ハレ、緣談等ニ於テハ一番先キニ之ヲ以テカラニ斷ハラレルト云フヤウナ風デ、若シモ癪患者ノ立場ニ立テバ斯クマデ世間ニ擯斥ヲセラレ、排斥セラレルトシテ所謂「レヴェル」ニ……悉ク癪患者ニシテ見タイト云フガ程ニ世ヲ呪ヒ、人ヲ呪フトアラウ、是ガ現時ノ思想界ニ及ボス影響トシテモ、凡ユル方面ヨリシテカラニ此人ノ人ノ殆滅ダケハ圓ラナケレバナラヌ、私ハ若シ是ガ野ニ下タ場合ニ於テハ私ハ之ヲ一ツ絶叫ヲシテ、此癪患者ニ對スル一ツノ親シキ友トシテカラ、此殆滅ヲ一ツ圖リタ伊ト思フト云フコトヲ、過日モ衛生會ノ方

方ヲ官邸ニ招待シタ時分ニ申上ダタヤウナ云フコトハ右申シマス次第デアルノデアリマス、私ノ考トスレバ、經費ガ若シモ許セバ出來得ル限り一ソノ考ヲ持シテヤリタイト思フノデ、是ハ只今御尋ノ如ク、各方面ニ於テカラニ癪患者ヤ何カヲ收容スルノ政府ハ之ニ對シテ考ヲ持シテ居ルカト云フヤウナ質問ニ對シテハ、先程私ガ申上ダマシタ通リニ、或場合ニ於テハ自分畢生ノ事業トシテ之ヲ國家ノ爲ニ、同胞ノ爲ニヤッテ見タイト云フ信念ヲ持シテ居ル、自分トシテハ決シテ満足シテ居ル次第デハゴザイマセヌ、財政ガ許スナラバ出來得ル限りノ力ヲ此方面ニ注イデ行キタイト思フ、又此問題ニ付テハ無理ニ此財政逼迫ノ折柄シテ政府バカリデハナイ、私ノ此問題ニ付テハ實業界ノ方面ノ人ニモ、又ハ宗教家ノ方面ノ方ニモ自分ノ考ヲ以テカラ話ヲシテ居ルヤウナ次第デアルノデアリマスカラ、コノ今回提案イタシテ御協賛ヲ得テ居リマスル、岡山縣ニ設立シテ居リマス此療養所、國立ノモノニシテ、國ノ力ヲ以テヤリタイト云フ御考デアルノカ、新造ルガ尙又府縣デ造シテ居ルモノモ之ヲ立療養所ヲ今一層多クヤリタイ、澤山是カラ新ニ造リタイト云フ御考デアルノカ、新ニ造ルガ尙又府縣デ造シテ居ルモノモ之ヲ立トシテハ是ハ別デアリマスケレドモ、恐ラクハ衛生局ノ方ニ御尋ねニナレバ是ハ道府縣ニ於テカラ他ノ力ヲ以テヤッテ行キ

タイト云フ御考ヲ言ハレルカモ知レマセヌケレドモ、私ハ出來得ル限り國ノカヲマスルク是ガ傳染病デアルカモ、ソレヲ隔離シタカラト云ウテ他ノ病人……隔離シタガ爲ニ其病毒ヲ打消スト云フ譯ニモ行カラムカモ存ジマセヌ、私ノ申上ダタノハ隔離シタノデアリマスガ、少シ承ハリ損シテ居ルノカモ存ジマセヌ、私ノ申上ダタノハ隔離スル必要ガ十分私ハアルト思ヒマスルカラ、其隔離ト云フコトニ付テ方法ヲ十分御講ジニナラナイト、一方ニ於テ撲滅ヲ圖ルガ爲ニ病院ヲ造シテ療養シテモ、一方ニ於テ段々ト其病毒ヲ傳播シテ行クト云フヤウナコトニナルト、結局ハ矢張リ病毒ヲ撒散ラスコトニナリハシマスマイカト云フコトヲ申上ダタノデアリマスガ、其點ニ付テモウ少シ明瞭ニ御答辯ヲ願ヒマス

○國務大臣(望月圭介君) 私ハ此癪患者ニ對スル私ノ考ヘテ居ル、或ハ理想トモ申スカ此點ヲ併セ申上ダタ次第デアルノデゴザイマスガ、此多クノ癪療養所ヲ拵ヘテ、ドウスウト云フコトハ……是ハ勿論私ノ考ヘテ居ルコトデアリマスト云フコトハ、之ヲノハ内務省ヘ來テ始メテ知タノデアルケレドモ、其遺傳病デアルガ爲ニソレヲ隔離マスガ、只今承ハリマスルト遺傳病ト云フモカラモウ一ツノ收容ニ至ル迄ノ方法デアリマスガ、只今承ハリマスルト遺傳病ト云フモスルト云フヤウナコトハ、何カ情ニ於テ忍耐シキ友トシテカラ、此殆滅ヲ一ツ圖リタ伊ト思フト云フコトヲ、過日モ衛生會ノ方

以テシテデモ、早ク之ヲ殆滅ヲスルコトヲ考ヘナケレバナラヌト云フ考ヲ持シテ居リ

○男爵紀俊秀君 癲患者ニ對シテ大變ニ溫

マスカラ、御参考ニ是ダケ申シマス

イ御同情デ感謝ノ外アリマセヌガ、私ノ御

尋ネ申シタコトニ直接御答ハ戴イテナイヤ

ト思フノデ、是ハ只今御尋ノ如ク、各方面

ニ於テカラニ癪患者ヤ何カヲ收容スルノ政

府ハ之ニ對シテ考ヲ持シテ居ルカト云フヤ

ウナ御質問ニ對シテハ、先程私ガ申上ダマ

シタ通リニ、或場合ニ於テハ自分畢生ノ事

業トシテ之ヲ國家ノ爲ニ、同胞ノ爲ニヤッテ見タイト云フ信念ヲ持シテ居ル、自分トシテハ決シテ満足シテ居ル次第デハゴザイマ

程ハ拜承イタシマシタガ、サウ致シマスル

成ルベク多クノ國立療養所ヲ造シテ、サ

ウシテ是ガ撲滅ヲ圖リタイト云フ御意思ノ

ビナイト云フヤウニ伺タノデアリマスルガ：

○國務大臣(望月圭介君) 傳染病ト云フコトハ申上げマセヌ

トハ申上げマセヌ

ガ：

カッタカモ存ジマセヌガ、是ハドウシテモ收容ヲシテカラニスルヨリ他ニアルベキ途ナケレバ此傳染病ヲカラ、ドウシテモ是ハ收容ヲシテカラ國立デアリマス、併シ資産家ヤナンカデ資力ノアル者デアルナラバ、之ヲ收容所ニ這入ラタクテモ隔離スル方法ガアルト思ヒマスケレドモ、是ハ又別デアリマス、而シテ今日國立ノ療養所ヲ澤山拵ヘテ、ドウカト云フコトニ付テノ御尋デゴザイマシタガ、私ヲシテ言ハシムレバ、出來ルナラバ一人モ残ラズ收容ナリ其他ノ方法ヲ以テカラ隔離ヲシタイト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、併ナガラ是ハ經費ノ問題デサウ云フ譯ニモ參リマスマイト思ヒマス、此療養所ヲ國デ以テカラ、所謂國立療養所ヲ澤山増シテハドウカト云フ御尋デアッタヤウニ思ヒマスガ、併シ今日ノ所ニ於キマシテハ道府縣ガ拵ヘテ居リマスモノ、或ハ又之ヲ拵ヘテ増シテ行クト云フコトモナンデアリマセウガ、之ヲ以テカラ悉ク國ノモノニシ、國ノ療養所ヲ澤山拵ヘタイト云フコトノ理想ハサウ云フ譯ニハ參ラヌカモ知レマセヌカラ、今日ニ於テハ道府縣立ノ療養所ヲ成ルベク整備サシテ、而シテヤツテ行クヨリ外ニハ有テ居リマスケレドモ、實際ニ於テハ或ニスルヨリ他ニアルベキ途ナケレバ此傳染病ヲ

途ガアルマイカト思ヒマス、唯併シ私ハ是
ハ政府バカリデハナク、先程申上ダマシタ
通り民間ノ資産ヲ有スル人ニノカニ依リ、
或ハ宗教家ノ慈善事業トシテ、有ラユル力
ヲ以テ此癩殄滅ト云フコトニ付テハ力ヲ致
シタイトニ云フ考ヲ有シテ居リマスガ、今日ノ
場合トシテハ唯今申上ダマシタル途ヲ行ク
ヨリ外ニハ、遺憾ナガラ仕方ガアルマイト
考ヘテ居ルノデアリマス

ノ分ラスト云フヤウナ者モ亦國立療養所ヘ
收容シタラ宜カラウト云フヤウナ譯デ、府
縣ノ療養所ニ居リマス中ノ特別ノ患者ヲニ
所ニ纏メテ收容スル、其分ハ國デスル方ガ
宜カラウ、斯ウ云フコトデ國立療養所ハ、
保健調査會デモ是非一ツハ造ラナケレバナ
ラヌ、ソレヲ造ツテ今申シマシタヤウナ分子
ヲ今此處デ收容スレバ、アトハ府縣ノ療養
所ハ非常ニ工合好ク行クト云フノガ趣旨

ゴザイマスカラ伺ヒタイコトガアリマス、無論斯ウ云フ改正案ノ議題ニナツテ居ル時ニ、癪患者ニ關スル總括的ノ立法ノ問題ヲ論議シタコロデ決定スルコトハ出來マセカラ、サウ云フコトハ申サヌ積リデアリマスガ、唯簡單ニ事實ヲ伺ヒタイ、今御詫ノヤウニ此案ニ依ル國立癪療養所ト云フモノガ岡山ニ一ツ出來、ソレニ今御詫ノヤウ十特別ノ者ヲ收容スル、其外ニ府縣ノ聯合

ゾ收容ナリ其他ノ方法ヲ以テカラ隔離ヲシ
タイト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、
併ナガラ是ハ經費ノ問題デサウ云フ譯ニモ
參リマスマイト思ヒマス、此療養所ヲ國デ
以テカラ、所謂國立療養所ヲ澤山増シテハ
ドウカト云フ御尋デアッタヤウニ思ヒマス
ガ、併シ今日ノ所ニ於キマシテハ道府縣ガ
拘ヘテ居リマスモノ、或ハ又之ヲ拘ヘテ増

二付テチヨット伺マテ見タイコトガ出来マシタガ、此國立癪養所ノ設置ト云フコトハ、今マデ四十年法律第十一號ノ結果トシテ、四十二年カラ癪養所ヲ確カ七箇所沖縄縣ニモ……、其結果トシテソレガ十分デナイト云フ所カラ何カノ缺點ヲ補フ爲ニ、此國立癪養所ト云フモノヲ御造リニナルノデアリマスカ、何カ今マデアル所ノモノニ多少、満足サレザルモノガアツテ、國立ノ療養所ト云フモノガ出來タノデアリマスカ、其

デ、此國立療養所ガ一箇所出來タ譯ニアリマシ
マス、固ヨリ元ニ遡リマスレバ、癩ノ豫豫
ニ付キマシテ先程大臣ヨリ御詫ノアリマシ
タヤウニ、成ルベク國ガカラ盡スト云フコ
トニ、私ドモ御願ヒシタイト思テ居ルノデ
ゴザイマスガ併シ今出來テ居リマス療
養所ハ唯今申スヤウナ趣旨デ、國立感化院
ガ一ツアッテ、各府縣ニ感化院ガアルト云フ
ヤウナ制度ニナッテ居ルノデアリマス、療養
所ノ癩豫防ニ付キマシテ道府縣立ノ療養所
ニ、理想トシテシテ戴クコトハ私ドモ非常

ノ收容所ト云フモノガ今全國ニ幾ツアリマス
スカ、其數ヲ伺ヒタイ、ソレガ一ツト…
今直グデナクトモ宜シウゴザイマス、ソレ
カラ或ハ調査ガ不十分カモ知レマセヌケレ
ドモ、日本ノ少クトモ本土ニ於テ癪患者ガ
幾人アルカ、癪患者ノ總數デス、其中ノ幾分
ガ收容セラレテ居ルテ、幾分ハ收容セラレナ
イデ普通ノ患者デナイ者ト雜居シテ居ル
力、其員數デス、ソレハ今御分リニナラナ
ケレバアトデ御知ラセヨ願ヒタイ、其事ハ

シテ行クト云フニモナンテアリマセウ
ガ、之ヲ以テカラ悉ク國ノモノニシ、國ノ

四十二年カラ療養所ヲ確カ七箇所沖縄縣ニモ……、其結果トシテソレガ十分デナイト云フ所カラ何カノ缺點ヲ補フ爲ニ、此國立療養所ト云フモノヲ御造リニナルノデアリマスカ、何カ今マデアル所ノモノニ多少、満足サレザルモノガアツテ、國立ノ療養所ト云フモノガ出來タノデアリマスカ、其邊ヲ一ツ……

トニ、私ドモ御願ヒシタイト思ツテ居ルノゴザイマスガ併シ今出來テ居リマス療養所ハ唯今申スヤウナ趣旨デ、國立感化院ガアルト云ガーツアッテ、各府縣ニ感化院ガアルト云ヤウナ制度ニナツテ居ルノデアリマス、療養所ノ癱豫防ニ付キマシテ道府縣立ノ療養所ニ對スル國ノ分擔ヲ成ルベク多クスルヤウニ、理想トシテシテ戴クコトハ私ドモ非常ニ希望シテ居ル譯デアリマスガ、現在ノ立前デハサウニ云フコトガ出來ナイ次第デアリ

ドモ、日本ノ少クトモ本土ニ於テ癪患者ガ
幾人アルカ、癪患者ノ總數デス、其中ノ幾分
ガ收容セラレテ居ラズテ、幾分ハ收容セラレナ
イデ普通ノ患者デナイ者ト雜居シテ居ルカ
カ、其員數デス、ソレハ今御分リニナラナ
ケレバアトデ御知ラセヲ願ヒタイ、其事ハ
此議題ヲ決定スルニハ必要ハアリマセヌ
ガ、癪患者ニ付テハ篤ト考ヘテ見タイコト
ガアリマスカラ、御調ベニナツテ居ル數字
ヲ…アトデモ宜シウゴザイマス、若シ患

○ 説明員(山田準次郎君) 國立療養所ハ逃走癖ガアルト云フ患者デアリマストカ、或ハ一般ノ患者ガ極ク平和ニ療養所ノ中デ暮ラシテ行クニ不良ノ者ガアリマシテ、平和ヲ素シ隨分迷惑ヲカケル、少數ノ不良ノ患者ノ爲ニ多數ノ收容患者ガ非常ニ苦シムト云フヤウナ患者ガ間アリマス、或ハ本籍

○土方寧君　此法律第十一號中改正法律案
其モノハ實ニ簡單ナモノデアリマシテ、別
ニ何モ意見ハナク此通リデ宜カラウト思ヒ
マスガ、此癪病患者ニ關シテ簡単デ宜シウタ

殖エル一方ト云フ懸念ガアルヤウニ思ヒマスカラ、是ハドウシテモ漏ラサズ收容スルコトニシナケレバナラヌ、ソレニ付テハ他人ニ感染シナイヤウニスルト云フコトノミ

マダ餘命ノアル間ハ成ルベク苦痛ヲ與ヘナ
イヤウニ十分ニ保護慰安ヲシナケレバナラ
ヌヤウニ思ヒマス、其數ヲ伺ヒタイ
○阪本彰之助君 チヨット議事ノ進行ニ付
テ申シ上ゲマス、唯今ノヤウナ御問ハ大臣
ヲ煩スノハ何デスカラ、政府委員カラデ宣
シウゴザイマセウ
○土方寧君 私ハドチラデモ宜シウゴザイ
マス

イコトハ後トデ表デ差上ダマスケレドモ、併シ大體ノ數ハ、正確ト申シマシテモ、是ハ調査ノ方法ニ依ルコトニ影響スルノデアリマシテ、今ノ數ヲ申シマスルト、最初二年十月、保健衛生調査會デ決議イタシマシテ、大正八年三月ニ全國ノ癱患者ノ一齊調査ヲ警察署ノ手ニ依ツテ調ベタノデアリマス、其時ノ總數ガ一万六千二百六十一人ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、其當時ノ狀態ニ於キマシテ本當ノ療養ヲ國若クハ地方費デ致サナケレバナラスト認メタ患者ガ、約一万ト算セラレタノデアリマス、サウスルト、一万人カラソレヲ引キマシタモノノ數ガ約五千餘デアリマス、全國立療養所ガ完成イタシマシテ、約五百人ノ收容人員ヲ引きマシテ約五千人デアリマス、一万ノ半額デガ約五千餘デアリマス、全國立療養所ガ完ス、尙ホ此數デゴザイマスガ、大體警察署ノ手ニ依ツテ調査イタサレテ居リマスルケレドモ、人情ノ常トシテ、ドウシテモ病氣ハ外ニ隱蔽スルノ癖ガアリマスカラ、私共正確十數ハ是ハ容易ナコトデナカラウト思ヒ

定イタシテ見マスルト、其時ノ統計カラ推
定イタシテ見マスルト、約二倍半位、三倍
餘位アルヤウニ推定サレルノデアリマス、
是モ調査ノ方法ニ依テ正確ノ信用ガドウ
モ違フノデゴザイマスガ、左様ナ譯ニ相成シ
テ居リマス

レマデニ家族ニ傳染シテ居ルト云フコトニナシテ、最早ソ
往々有ルト思フノデアリマス、サリトテ別ニ
ケレドモ、ドウモ此現行規則第一條ニ依ツテ
届出ヲ待テ初メテ癱患者ガアルノヲ知ル
ト云フノデハ非常ニ心細イヤウニ考ヘマ
ス、政府委員ノ御述ベニナツタ徵兵検査ノ
時ニ調べタ結果ガ、既ニ三倍位ト想像ヲス
ルト云フ、或ハ五倍ニナルカモ知レヌ
○政府委員(加藤久米四郎君) 先程申シマ
シタガ、二倍弱デゴザイマス
○阪本彰之助君 假令二倍半トシテモ、一
二倍半ト仰シヤイマシタガ、三倍、四倍ニ
トスレバ、折角心配シテモナカニ害毒ヲ
防グト云フコトハムヅカシカラウト存ジヤ
スハ此第二條ノ届ト云フコトニ付テハ政府
ハ如何ニ御考ヘニナツテ居ルカ、實際ソレヲ
御扱ヒニナツテ居ル上ニ大ナル遺憾ハナイ
ノデアリマセウカ、非常ナ遺憾ヲ御感シニ
ナツテ居ルケレドモ、他ニ良法ガ無イカラ已
ムヲ得ヌト云フコトデ御經過ニナツテ居ル
イ、ソレカラモウ一ツハ現在ノ府縣聯合ノ
療養所ト云フモノハ、全國ニ六箇所アル、
是ハ數十年前ニ出來タモノデアルヤウナコ
トデアリマスガ、是ハ各府縣ガ經費ヲ持寄フ

テ、或府縣ガソレヲ引受ケテ代表的ノ設備ヲシテ居ルト云フコトデアルガ、最早多年ノ慣習ニ依テ何等不都合ナクサレテ居ルカモ存ジマセヌガ、常識ヲ以テ考ヘマスルト、他ノ府縣ガ全ヲ出シテ或一府縣へ託シテ、出ス方カラ申シマスト何ダカ外ノ縣へ年貢米ヲ上納スルヤウナ感ジガスル、又引受ケル方カラ申シマスト厄介ナコトヲ引受ケタ、何トナク自分ノ方ノ單獨ニ仕事デナイ、代表的ノ仕事ダト云フヤウナ嫌ガアリハセヌカト思フノデアリマスガ、ソレハ段々良風ヲ馴致サシテ今日デハ代表的ニ引受ケテ居ル、府縣ノ長官ハ之ヲヨク世話シテ、十分行届イテ居ルカ、又經費ノ上ガラ他ノ府縣及府縣會ガ、經費ヲ拂フ上ニ於テモ、何等故障ナク滑カニ行シテ居ルカ、當局ガ御覽ニナッテ此點ニ付テハ遺憾ガナイカ、國立ト云フコトハ他ノ理由ガ有テ御造リニナッテ居ルノデアリマスガ、今迄聯合シタ府縣立療養所ノコトニ付テハ、所期ノ目的ヲ達シツツアリ、遺憾ノ無イ現狀デアリマスカ、或ハ斯様ナ遺憾ガアルト云フコトガアリマスレバ、参考ノ爲ニ承ッテ見タイト思フノデアリマス

○政府委員(加藤久米四郎君) 只今阪本サノ御尋デアリマシタガ、此聯合府縣間ノ關係ト申シマスカ、他府縣ノ患者ヲ收容スルノデゴザイマスカラ喜ンデト云フモ何

ンデゴザイマスガ、事務トシテハ圓満ニ行テ居ルヤウデゴザイマス、事務ト致シマシテハ……但シ其土地ノ詰リ療養所ノ所在マスルガ、事務ト致シマシテハ大體圓満ニ行テ居ルヤウデゴザイマス、各府縣間ノ關係ハ經費ノ負擔トカ患者ノ收容等ハ是ハ大體圓滿ニ行テ居ルヤウデゴザイマス、ソレカラ、先程醫師ニ届出ハコトデアリマスガ、是ハ他ノ病症ト同様ニ醫師ニハナカーラ重イ責任ガ課シテアルノデアリマスカラ、大體隱蔽ト申シマスルカ、隱蔽ト云フヨリモ醫師ノ診療ヲ請フコトヲ嫌フ癖ガアラマイカト云フコトヲ私共心配イタシテ居ルノデアリマス、醫師ガ隱蔽スルト云フヨリモ診察ヲ受ケナイト云フコトノ方ガ餘程多イデヤアルマイカト云フコトヲ考ヘテ居リマス、此點ニ付キマシテハ私ヨリモ衛生局長ノ方ガ詳シウゴザイマスカラ……

○説明員(山田準次郎君) 只今加藤參與官カラ御答ニナッタノデ盡キテ居ルト思ヒマスガ、尙ホ少シ申上ゲテ見マスレバ、癱瘓者ガアルト云フコトヲ聞キ込ミマスレバ出モ固ヨリ當ニシテ居リマスルガ、ソレ許リヲ當ニセズニ、警察ノ方デ進ンデ患方デ進ンデ探シ出シタ者ノ方ガ多イヤウニナッテ居ルヤウニ思ヒマス、今ノ所デハ届出モ固ヨリ當ニシテ居リマスルガ、ソレ調べテ豫防方法ヲ指示スルト云フヤウニシテ居リマス、届出ハ御話ノヤウニ必シモ患者總ニ行瓦ラヌト云フコトハ、先程ノ御話ノヤウニ、徵兵検査ノ成績ニ於テモ判ル只今御質問ノアリマシタ發見ト云フヨリハ

ノ點ハ、是ハ以前矢張リ此事務ニ御關係ニナッタ方ハ能ク御存ジデアルカト思ヒマスガ、矢張リ聯合府縣ノ協議會ノ時ニモ、各府縣ノ警察部長、衛生課長ガ、代表的ニ出テ來依レバ十万ト言フコトモアルト云フヤウナ譯デアリマシテ、一番豫防ノ上デ苦痛ヲ感知テ居リマスノハ收容スル場所ノ不足ト云フコトノ點デアリマス、發見ノ方ニ付キマシテハ是ハ醫者ノ届出モ先づ無イノガ澤山アリマスガ、併シ其醫者ノ届出バカリヲ待テ居リマセヌノデ、矢張リ駐在所ノ巡査ナドガ進ンデ聞キ付ケレバ患者トシテノ豫防措置ヲ指示スルコトニナッテ居リマス、今チヨットドコニアリマスカ、參考資料トシテ御配リストモメニ出テ居ルカモ知レマセヌガ、前回行ヒマシタ二回ノ調査デモ届出ノアッタ者ヨリモ、寧口届出ナクシテ、警察官ノ方デ進ンデ探シ出シタ者ノ方ガ多イヤウニナッテ居ルヤウニ思ヒマス、今ノ所デハ届出モ固ヨリ當ニシテ居リマスルガ、ソレ許リヲ當ニセズニ、警察ノ方デ進ンデ患分擔ガ決リマスルト、府縣會ニ對シテハ強制スルコトガ出來ルノデゴザイマスカ

○説明員(山田準次郎君) ソレハ若シ否決デモスレバ、結局原案執行マデ行ク積リニ致シテ居リマス、併シ今マデソコマデ行クタ例ハゴザイマセヌ、義務ニナッテ居リマス、唯負擔歩合ニ付テノ問題ハ隨分アリマス、府縣ニ付テ自分ノ縣カラ入レテ居ル患者ハ幾人シカナインニ、是レダケ負擔サセラレルニ詰リ人口半分、負擔力半分ト云フノデ、何トカサスヤウニ、今日内務省トシテハ方針ヲ立テ、居リマスガ、場合ニ依レバ

出テ居ル患者ノ數ニ依テ分擔サセルト云
フヤウナコトモアルガ、患者ノ數ニ依テ
府縣ノ分擔ヲ決メマスルト、患者ヲ成ルベ
ク送ラヌ、患者サヘ送ラナケレバ負擔ガ力
カラヌト云フノデ、弊害ガ伴ヒマス、負擔
ト人口トデ分擔スルト云フ 方針デヤッテ居
リマス

○委員長(侯爵徳川閑順君) マダ御質問ガ
アルヤウデアリマスカラ、今日ハ是ニ散會
シマス

午後五時三十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵徳川閑順君
副委員長 伯爵川村鐵太郎君
委員

子爵米倉 昌達君

土方 寧君

男爵紀 俊秀君

阪本彰之助君

大城 雅義君

國務大臣

内務參與官 望月 圭介君

政府委員

内務省衛生局長 山田準次郎君

説明員

内務省衛生局長 山田準次郎君

昭和四年一月二十九日印刷

昭和四年一月三十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局